

弓ヶ浜・白砂青松アダプトプログラム要領改正履歴

	主な改正点	改正理由
H25	1 事業名を「白砂青松アダプトプログラム」から「弓ヶ浜・白砂青松アダプトプログラム」に改正	事業名から活動場所を認識するため
	2 ボランティア活動における報奨金算定方法の変更 ・草刈り機単価@100円/台・時間 → @300円/台・時間 ・植栽等に係る講師謝金や資材費等について、実費を支給	そだて隊からの意見・要望を反映 ・草刈り機経費の不足に対して、実費を勘案し改正 ・ボランティア活動での植栽希望を受け、そだて隊のみで行う植栽・間伐等の保全活動が可能となるよう報奨金に実費支給を追加
	3 そだて隊の要件として、活動期間と活動回数を明記	実態に合わせて要領を修正
	4 ボランティア活動とボランティア・プラス活動の両方を一活動年度に行うことができることを明記	
	5 活動計画書の提出期限を明記	
H26	1 ボランティア活動での植栽に対する支援を拡充 ・報奨金（定額、上限10万円）とは別に実費を支給する ・対象経費として、燃料費、使用料及び賃借料等を追加する	そだて隊からの要望を受け、松くい虫被害により疎林化した区域について、ボランティア活動でも十分な植栽が行えるよう改正
	2 報奨金対象経費の詳細について明記	適正な報奨金の活用に必要な指針として要領に明記
	3 活動計画書の様式を変更	報奨金の需給調整のため、支出計画を追加
H27	1 そだて隊決定団体自らが活動中止を申し出る場合の手続きを追記	そだて隊が活動中止する場合の手続きを明記していなかったため追記する
	2 ボランティア活動での松枯れ予防（樹幹注入）に対する支援を追加※報奨金（定額、上限10万円）とは別に実費を支給	そだて隊からの要望を受け、活動の中で松枯れ予防（樹幹注入）が十分に行えるよう改正する
H28	1 そだて隊への参加方法を「県の募集」から「希望団体の申込み」に改正	随時参加申込みを受け付ける現状に合わせた改正
	2 ボランティア・プラス活動の報奨金の対象に備品購入費を追加	そだて隊の要望を受け、5万円以上の物品の購入に対応するため。
	3 備品購入協議書等の追加	備品購入費を認めることに伴い、適正な備品購入と管理を実施するため。
H29	1 ボランティア活動の対象経費に役員費を追加	そだて隊からの要望を受け、ボランティア活動の中で、チェーンソーを使用した除間伐等の作業も行えるよう改正
H30	1 ボランティア活動について、報奨金の区画ごとの上限額（定額、10万円）を撤廃	団体ごとの報奨金の額にばらつきがあり、全体として予算が不足することはないので、各団体の活動に対する報奨金を全額交付したいため。
	2 ボランティア・プラス活動について、報奨金の区画ごとの上限額（15万円）を撤廃※「報奨金対象経費の詳細について」は維持	植栽・松枯れ予防（樹幹注入）の資材費が高額になり上限を超えてしまうためにボランティア活動との2本立てで実施している実態があり、団体の手続き等が煩雑になっているため。
	3 ボランティア活動の対象経費に燃料費を追加	チェーンソーを使用した除間伐等の活動に対応するため